

不適合情報

2025年1月24日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	復水貯蔵槽水位計と非常用復水貯蔵槽水位計の指示差が、計器誤差範囲を逸脱していることを確認した。当該水位計指針のずれと推定。当該水位計を点検・修理。	2025/01/21	
2	3号機	サービス建屋加湿器(D、E)蒸気ホースの壁面接続部に、蒸気漏れを確認した。調査の結果、加湿器蒸気出口ホースと壁貫通部金具の接続不良と推定。当該箇所を修理。	2025/01/19	
3	3号機	原子炉建屋大物搬入口内可燃性ガス濃度制御室の入口扉を開操作したところ、異常を示す警報が発生し開できないことを確認した。調査の結果、電磁動作ロックピンの固着により警報が発生したものと判明。当該扉を点検し復旧済み。	2025/01/20	
4	3号機	中央制御室において、ほう酸水注入系タンクヒーター温度高警報が発生／復帰したことを確認した。ほう酸水注入タンクの温度は正常値であることを確認。当該事象の原因を調査。	2025/01/20	
5	4号機	中央制御室において、ドライウェル低電導度廃液系放射線モニタ指示が、一時的に低下後通常値へ復帰することを確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2025/01/20	
6	6号機	残留熱除去系弁点検の浸透探傷検査において、残留熱除去系ポンプ吐出ライン逆止弁(C)に軽微な傷を確認した。当該事象の原因を調査し対応を検討。	2025/01/21	
7	その他	中央制御室において、一次水処理設備故障警報が発生し、純水送水ポンプ制御盤に圧力タンク漏気警報の発生を確認した。調査の結果、圧カスイッチの接点不良または圧力タンク内の空気タンク劣化によるものと推定。当該の圧カスイッチおよび空気タンクを点検。	2025/01/18	